

**世界遺産「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群ガイダンス施設
「海の道むなかた館」展示更新業務委託業務仕様書**

1 業務名

世界遺産「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群ガイダンス施設「海の道むなかた館」展示更新業務委託業務

2 業務目的

本事業は、世界遺産「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群のガイダンス施設である海の道むなかた館の展示内容を更新するものである。これにより、同館を核とした本遺産群への来訪者数増加および周遊促進、平均滞在時間の増加による域内の観光消費増加を図る。そして、本遺産群が有する顕著な普遍的価値や地域固有の歴史・文化への理解を深めることで文化の振興を促し、それが観光の振興、さらには地域の活性化へと繋がる好循環の実現を目指す。

3 履行期間

契約締結日から令和8年3月27日（金）まで

4 業務内容

海の道むなかた館の展示更新の方針及び展示更新イメージに基づき、以下を実現するための新規展示コンテンツの制作や既存コンテンツの更新等を実施する。

あわせて、館内掲示等に係るレギュレーション（フォント、色など）定める。

（1）全体的な展示の見直しと見学ルートの明確化

- ・展示内容を整理し、テーマ性を持たせることで、訪問者が混乱なく円滑に見学できるようにする。また、推奨見学ルートを明確に提示することで、より効果的で充実した体験を提供し、施設本来の魅力を最大限に引き出す。

（2）専門知識の有無にかかわらず、本遺産群を理解するための導入解説の強化

- ・視覚的な要素や平易な言葉を使用した解説により専門知識を持たない来館者にも、世界遺産や地域の歴史や文化の背景を理解できるようにする。

（3）本遺産群に関わるガイダンス施設の役割分担の明確化と、同施設及び本遺産群の構成資産や地域の文化資源への誘導解説の強化

- ・地域全体としての一貫した文化観光体験を実現するため、来館者にガイダンス施設の役割や構成資産等の見どころ等を提供することで、各施設等への周遊を促進する。

（4）多言語対応の拡充

- ・解説文の多言語化を推進することで、より幅広い層の観光客が地域の文化や歴史を深く理解できるようにする。

※多言語化は観光庁の指針やマニュアルに従うこと。

(5) 現代や未来に繋がる価値の解説の充実

- ・歴史的な解説に加え、その文化や歴史が現代社会においてどのような意味や価値を持つのかを具体的に示し、さらに未来に向けた問いかけを行うことで、訪問者の共感を呼び、より深い洞察と理解を促す。

5 成果品

- ・4 (1) ～ (5) に対応した展示物など。
- ・本事業で実施した展示更新に係る計画書や設計図等をまとめた報告書

6 納入場所

- ・展示物：海の道むなかた館（宗像市深田 588 番地）
- ・報告書：「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群保存活用協議会事務局
(福岡県人づくり・県民生活部文化振興課九州国立博物館・世界遺産室)

7 その他委託に関する事項

- (1) 本業務の実施スケジュール等を明らかにした業務計画書及び実施工程表を作成し、発注者へ提出すること。
- (2) 本仕様書に定めのない事項及び本仕様書に定める内容について疑義が生じたときは、発注者と受託者が協議の上、定めることとする。なお明示のない事項であっても社会通念上当然必要と考えられるものについては本業務に含まれるものとする。
- (3) 本業務で得られた成果品の全ての著作権（著作権法第 27 条及び第 28 条の権利を含む）は、履行確認の時をもって、「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群保存活用協議会に帰属する。また、受託品は成果品につき、著作者人格権を行使しない。
- (4) 受託者は、業務で知り得た情報及び業務に係る内容を第三者に漏らしたり、その他の目的に転用したりしてはならない。
- (5) 受託者は信義を守り、誠実に業務を履行すること。

8 連絡先

福岡県人づくり・県民生活部文化振興課九州国立博物館・世界遺産室

TEL : 092-643-3162 FAX : 092-643-3163

E-mail : sekaiisan@pref.fukuoka.lg.jp